

2026年度（公社）日本雪氷学会北信越支部 総会および研究発表会・製品発表検討会

日 時：2026年5月30日（土）10:30～16:40（10:00開場）

場 所：IT ビジネスプラザ武蔵（金沢市武蔵町14番31号）
6階交流室（A会場）、5階研修室1（B会場）

次 第：

研究発表会 10:30～12:30

総 会 13:30～14:10

支部賞授賞式 14:10～14:25

大 沼 賞：堀雅裕氏

件 名：衛星観測を用いた北極海流入主要河川網の熱流束分布に関する研究

雪氷功労賞：納口恭明氏、遠藤八十一氏（故人）

件 名：長年にわたる雪形ウォッチングの主宰と雪形の普及

研究発表会 14:30～16:40

研究発表会・製品発表検討会プログラム （発表10分・質疑2分）

A会場Ⅰ 気候、森林（10:30-11:30）

座長：田村健太（防災科研）

1. 中部山岳地域の高標高域の近年の冬は暖かくなっていない
○鈴木啓助（信州大学山の環境研究センター）・佐々木明彦（国土館大）
2. 気圧配置の観点で見た近年の日本における晩冬気候の変化とその要因
○田村健太（防災科研）
3. 日本海側温暖多雪地域の積雪深の気候応答 ―気温・積雪・降水量各平年値間の関係から―
○石坂雅昭（防災科研客員）・本吉弘岐（防災科研）
4. 2026年冬季日本海海洋前線帯の大気海洋集中観測
○本田明治・坂本岳央・内堀可廉（新潟大）・柏野祐二（水産大学校）・西川はつみ（北大）・天野未空・岸琴心・大久保柊（三重大）・戸川元貴（金沢大）
5. スギ樹冠の冠雪成長に及ぼす新雪密度の影響
○勝島隆史・勝山祐太・竹内由香里（森林総研）

A会場Ⅱ 降雪、融雪（11:40-12:30）

座長：佐藤亮太（鉄道総研）

6. ディストロメーターから推定した降水量の精度検証
○勝山祐太・勝島隆史・竹内由香里（森林総研）・高見和弥（鉄道総研）
7. 北アルプス立山室堂における初冬季の降雪成分濃度

- 横山新紀・森智晴・山本彩人・渡辺幸一（富山県立大）
8. 中部日本における PM2.5 中の化学成分および微生物粒子個数濃度の測定
○山本彩人・森智晴・渡辺幸一（富山県立大）
9. 融雪期の山岳域における表層雪中の化学成分の特徴および冷蔵保存中の濃度変化（Ⅱ）
○森智晴・山本彩人・渡辺幸一（富山県大）・新村拓己・酒徳昭宏・田中大祐（富山大）

A 会場Ⅲ 融雪，雪崩（14:30-15:30）

座長：勝山祐太（森林総研）

10. 新潟県大白川における積雪表層不純物の濃度と種類の時間変化
○船木明日奈・河島克久・松元高峰（新潟大）・佐藤亮太（鉄道総研）
11. 融雪に伴う積雪表層の不純物濃度の変化
○佐藤亮太（鉄道総研）・船木明日奈・河島克久・松元高峰（新潟大）
12. 長野県のなだれ注意報基準に関する基礎的検証
○太田あみ（長野地方気象台）
13. 雪崩防護工（集落雪崩）における損傷状況の実態調査
○榊直人・渡辺伸一・藤平大（土研）
14. ナイトビジョンカメラによる雪崩の常時動態観測システムの構築
○新屋啓文（新潟大）・田邊章洋・砂子宗次朗（防災科研）

A 会場Ⅳ 雪崩（15:40-16:30）

座長：伊藤陽一（防災科研）

15. 斑尾高原で発生した全層雪崩
○出川あずさ（日本雪崩ネットワーク）
16. 鳥取県大山一ノ沢で 2025 年に発生した全層雪崩
○竹内由香里・勝島隆史・勝山祐太（森林総研）
17. 妙高山域幕ノ沢において 2026 年に発生した雪崩の調査
○竹内由香里・勝山祐太・勝島隆史（森林総研）・安達聖（防災科研）・西井稜子（新潟大）
18. 年輪解析に基づく妙高・幕ノ沢における雪崩発生頻度の復元とその精度評価
○西井稜子（新潟大）・Juan Antonio Ballesteros-Cánovas（National Museum of Natural Sciences-Spanish National Research Council）・竹内由香里・勝島隆史（森林総研）・Markus Stoffel（University of Geneva）

B 会場Ⅰ 吹雪，雪氷物理，積雪の構造（10:30-11:30）

座長：新屋啓文（新潟大）

19. 昭和基地で観測された視程と RACMO の blowing snow スキームによる吹雪フラックスとの関係
○添田照樹・杉浦幸之助・堀雅裕（富山大）
20. 放射冷却における氷単結晶作成条件の検討
篠原良輔・○石田大季・上村靖司・杉原幸信（長岡技大）
21. 積雪内の空隙径計測に基づく水分特性曲線の導出
○山口悟・安達聖（防災科研）・勝島隆史（森林総研）
22. 積雪中の水分移動に伴う不純物移動の再現の試み
○平島寛行（防災科研）・的場澄人（北大低温研）・大澤光（森林総研）
23. 融雪末期の雪面に出現した汚れを伴うくぼみの形成過程
○福原さくら・河島克久・渡部俊（新潟大）

B 会場Ⅱ 利雪・克雪（11:40-12:30）

座長：山口悟（防災科研）

24. スノーバンカーサイロにおける融雪形状の数値解析
西川詩音・○中野友翔・上村靖司・杉原幸信（長岡技科大）・伊藤親臣（(株) SnowBiz）
25. 雪さらしの効果 ー利雪ー
○西脇聖（新潟大）
26. 人身雪害予測モデルの地域展開と新潟県内のブロック分けの検討
大掛蒼平・○宇都慶祐・上村靖司・杉原幸信（長岡技大）
27. 機械学習を用いた長岡市除雪事故注意情報実証実験の試み
○中村一樹・本吉弘岐（防災科研）・諸橋和行（中越防災安全推進機構）・杉原幸信・上村靖司（長岡技大）

B 会場Ⅲ 衛星観測，積雪分布，交通（14:30-15:30）

座長：杉原幸信（長岡技大）

28. MODIS 地表面温度プロダクトを用いた北半球全域における永久凍土分布推定手法の検討
○佐藤志海・堀雅裕・杉浦幸之助（富山大）
29. 日本における積雪面積の長期変動 ー積雪面積の標高依存性と気温変動に対する応答ー
廣澤祐誠（氷見市役所）・○堀雅裕・杉浦幸之助（富山大）
30. UAV-LiDAR による 2026 年 4 月の立山黒部アルペンルートの標高毎の積雪深分布観測
○福井幸太郎・飯田肇（立カル博）・川瀬宏明（気象研）
31. 新潟県における終戦直前の未曾有の豪雪と鉄道輸送
○河島克久（新潟大）・立花義裕（三重大）
32. 的確な冬季交通規制に向けた土壌面と舗装面の積雪形成条件の違いに関する研究

○菅結太・杉浦幸之助・堀雅裕（富山大）・河島克久（新潟大）

B 会場Ⅳ 交通（15:40-16:40）

座長：藤本明宏（福井大）

33. レーザー距離計の降雪粒子検知特性
○藤野 丈志・大川 滋・木村 浩和（(株)興和）・鈴木 鉄人（ジオテクサービス（株））・上村 靖司（長岡技大）・矢野 昌平（長岡高専）
34. 雪散布によるアスファルト舗装の冷却促進と品質評価
○杉原幸信・山田佳太・上村靖司・高橋修（長岡技大）・後藤和浩・荒川涼（ネクスコ・エンジニアリング新潟）
35. 不織布シートによる圧雪路面におけるスタック脱出効果の評価
○藤本明宏（福井大）・河島克久（新潟大）
36. タンクモデルによる長岡市千住小学校地下水観測井の水位変動シミュレーション
小野寺誠・○中川零聞・杉原幸信・上村靖司（長岡技大）・藤野丈志・野内冴希（(株)興和）
37. 機械学習を用いた雪堤崩壊の発生判定モデルの検討
長嶺俊介・○佐々木和也・大津草介・杉原幸信・上村靖司（長岡技大）・後藤和浩・荒川涼（ネクスコ・エンジニアリング新潟）・町田敬（町田建設）